

会 議 録

会議の名称	令和5年度第2回飯塚市公民館運営審議会
開催日時	令和6年3月22日(金) 午後2時00分～午後2時45分まで
開催場所	中央公民館 2階 展示ホール
出席委員	下田 稔、渡邊 秀人、白土 正敏、城戸 千秋、福澤 達男、 吉田 直樹、荒木 尚友、北富 妙子、堀江 鈴子、伊佐 便 以上10名
欠席委員	池本 武富士、津野 真須美、小池 千津子
事務局職員	生涯学習課長 中村 達也 生涯学習課長補佐 石川 律子 生涯学習課 中央公民館・図書館係長 村岡 剛 生涯学習課 中央公民館・図書館係 黒川 明博

会議内容	<p>審議に入る前の経過 定刻に至り、事務局より開会を告げた後、審議に入る前に以下の進行を行った。</p> <p>(1) 資料確認 (2) 教育委員会挨拶</p> <p>【議 題】 以下の議事は下田委員長が進行</p> <p>(1) 令和5年度飯塚市中央公民館事業実施状況について 資料を基に、実施状況の説明を行った。 コスモス大学について、今年度は一般教養や各種行事を開催し、コロナ禍以前に戻しつつ事業を実施した。 中央公民館講座について、2日間で6講座を実施したSteam教育体験講座は、参加者からも大変好評であったため、今後も継続したいと考えている。 生涯学習ひろばでは、スマホやフリマアプリの講座を実施し、こちらも大変好評であった。</p> <p>いいつか市民マナビネットワーク事業について、未開講講座を開講へ繋げることを目的として、3月にお試し教室体験会を実施した。茶道、絵画、杖道、フラダンス、ギター、パズル、動画編集の7種目のブースを設置し、自由に教室体験をしていただいた。</p> <p>二十歳を祝う会について、今年度は、2年ぶりにコスモスコモンで開催し、飯塚高校吹奏楽部によるオープニングアトラクションも4年ぶりに実施した。</p> <p>⇒質問及び意見なし</p>
------	---

(2) 令和6年度飯塚市生涯学習事業年間スケジュール(案)について
資料を基に、令和5年度から変更のあった事業について説明を行った。

庄内生活体験学校について、令和6年度は指定管理者の5年に一度の更新年度になるため、関係各課と連携しながら、遺漏のないよう進めていく。

地球っ子ネットワーク事業について、令和6年度についても、NPO法人アジア太平洋こども会議・イン福岡が主催する「BRIDGE KIDS PROGRAMS」に取り組む予定である。

読書好きを育む環境づくり応援事業について、県の補助金の名称が変更になったことに伴い、「子どもの読書習慣形成・定着支援事業」という名称から変更となった。業務内容に特段変更はない。

嘉飯桂地域 未来の地域リーダー育成プログラムについて、第1回目の開催となった令和5年度は、主に10月に事業を開催したが、学校部活動の大会や定期試験の実施時期の関係で参加者が定員に達しなかったことを考慮し、令和6年度は、8月、9月の日程で事業を開催する計画としている。

⇒質問及び意見なし

(3) 令和5年度コミュニティセンター修繕実績について

令和3・4年度と比較し、修繕実績や修繕金額、今後の委託業務予定について説明を行った。

令和5年度は、件数自体は例年同様となったが、トータルの修繕額については、空調機や電気設備等の大規模な修繕業務が発生しなかったことから、昨年、一昨年と比べると差が生じた結果となった。

令和6年度において修繕予定の設備はないが、施設の老朽化も進んでいることから、突発的な対応が必要な状況になる可能性も十分考えられるため、あらゆる状況を想定し、対応可能な体制を整えておく予定である。

⇒質問及び意見なし

(4) その他

事務局より説明①(イイヅカコミュニティセンター大規模改修工事について)

本館イイヅカコミュニティセンターは、開館から25年以上が経過し、電気設備、空調設備、内装等の老朽化が進んでいることから、今後も「快適な環境」と「施設の安全性」を維持するため、大規模改修工事を実施する予定であるが、この度、工事内容の見直し等に伴い、当初予定していたスケジュールから変更が生じている。

工事期間については、令和6年度12月頃から約1年間(12カ月)

と、第1回公民館運営審議会の際に報告した内容に変更はないが、休館期間については、令和7年度5月頃から約9カ月と当初のスケジュールから数ヶ月後ろ倒しとなっている。

改修内容については、空調、トイレ、外壁、特定天井等の改修を実施する予定である。

⇒質問及び意見なし

事務局より説明②（委員の任期について）

現委員の皆様の任期は、令和6年6月30日を以って満了を迎えることとなる。その後の委員改選については、4月以降に各交流センターを通して依頼をさせていただく予定である。

⇒質問及び意見なし

委員より質問（公民館サークルについて）

公民館のサークル趣旨というのは、学習を通しての仲間作り、生きがい作り、そして地域の文化の振興となっているが、人数が少ない団体はサークルとしての活動を認めないという指導が入っているようだ。その件について、詳しく話を聞かせてほしい。

事務局より回答

公民館サークルは、従来から10名という基準があり、現在においても本基準は変わっていない。

一方ここ最近、特に新型コロナウイルスが流行した令和2年度から4年度については、交流センターへ足を運ぶ方が減ったという状況を受け、人数が少なくなったサークルにおいても、引き続き活動を認めてきたところであった。

しかしながら、令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類へと移行されたということもあり、感染が完全におさまったわけではないが、マスクの取り扱いなど、通常の生活に徐々に戻りつつあったという状況を加味し、公民館サークルのあり方について、従来の基準に沿ったかたちに戻していくという方針を取らせていただいた。

引き続き委員より質問（公民館サークルについて）

人数の基準について具体的に教えていただきたい。

事務局より回答

10名以上という基準を設けている。

引き続き委員より質問（公民館サークルについて）

今回の指導により、サークル数が減っていくのを危惧している、身近

	<p>で気軽に利用ができる交流センターの利用機会や活動機会をキープできるような検討をお願いしたい。</p> <p>事務局より回答 事務局も、公民館や交流センターをできる限り利用していただきたいと考えており、サークル数を減らしたいと考えているわけではない。しかしながら、各地区で実施されているサークルを、統一した基準のもと運営していくという責務もあるため、今後とも皆様に利用を継続していただけるよう、サークル基準の見直し等も含めて関係職員との打合せを重ねて検討していきたい。</p> <p>委員より質問（コスモス大学について） 1年生の開講がなされていない理由を詳しく聞きたい。</p> <p>事務局より回答 申込者が少なく、予定していた定員に達しなかったため、1年生としての開講はできなかったが、希望者については2年生への編入という形をとり事業を実施した。</p> <p>委員より質問（コスモス大学について） 1年生の申込者が少なかった原因の一つとして、交通の便が悪い点が考えられる。体の悪い方や、悪天候の日でも不便なくイイヅカコミュニティセンターへ通えるような手段を検討していただけないだろうか。</p> <p>事務局より回答 申込者が減少した原因については、周知方法や交通手段の面など様々なことが考えられる。いただいた意見について、今後の事業運営の参考にさせていただきたい。</p> <p>以上をもって全ての審議が終了 午後2時45分に閉会を告げて解散した。</p>
会議資料	<p>令和5年度第2回 飯塚市公民館運営審議会資料</p> <p>① 会議次第 ② 令和5年度飯塚市中央公民館事業実施状況について ③ 令和6年度飯塚市生涯学習事業年間スケジュール（案）について ④ 令和5年度コミュニティセンター修繕実績について</p>
公開・非公開の別	<p><input checked="" type="checkbox"/> 1 公開 2 一部公開 3 非公開 (傍聴者 0人)</p>
その他 (非公開理由等)	